

# 現 場 説 明 書

1. 工 事 番 号 令和 6 年度 改 第 4 号

2. 工 事 名 豊田橋修繕工事

3. 工 事 場 所 三重県三重郡川越町大字 豊田 地内

4. 規 模 設計図書による

5. 工 事 概 要 土木一式工事

6. 工 期 契約の日より令和 7 年 3 月 2 5 日

7. 工程表等の提出

受注者となられた方は、契約締結後所定の時期に次の書類を監督員に提出すること。

①着 工 届

②監理技術者（又は主任技術者）及び現場代理人等通知書

③工 程 表

④上記以外、監督員の指示する書類

8. 設計図書に関する質問

期 間 ： 入札公告に記載のとおり

提 出 場 所 ： 川越町役場 産業建設課

**※質疑のある場合のみ提出すること。**また、質疑書は、A 4 版サイズで社名を記名の上、郵送・電子メール・F A X ・窓口持参のいずれかにて提出すること。（窓口持参以外の方法にて提出の場合は、電話にて到達確認を行うこと。）  
（様式自由）

9. 設計図書の優先順位

①現場説明書及び質疑回答書

②特記仕様書

③設計図面

④共通仕様書

1 0 . 設計図書について

入札公告に記載のとおり

1 1 . そ の 他

①入札時に、積算根拠資料である設計総括表（以下、「資料」という。）を提出すること。

②資料の表紙に、工事名・入札者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）を記入し、押印（入札参加資格登録申請の際に、使用印鑑届により届出したものを使用）をすること。

③資料の設計総括表に積算金額を記入すること。

④資料は当町が発行する金抜設計書を使用し提出すること。

⑤資料中の設計書数量は、参考資料であるので、各社の責任において積算すること。

⑥当積算において、各経費は円単位まで計上した後、一般管理費にて工事価格が千円止となるよう端数処理をしている。

⑦工事による近隣の苦情については、受注者の責任において解決すること。

⑧道路、公共物、私有物等に汚損、破損を生じた場合は、速やかに修復すること。

⑨発生材、残材等は業者の負担にて、法的許可業者又は法人への指定地処分とすること。また、マニフェストを提示すること。

⑩交通規制に関し、地元自治会等と調整のうえ施工すること。

⑪仕様明記のない使用材料については、監督員が決定するものとする。

⑫歩掛・単価適用年月日について、共に令和 6 年 9 月のものを使用すること。

⑬最低制限価格の設定については、ホームページに掲載の「建設工事（水道工事を含む）に係る最低制限価格の運用について」（最新版）に基づく。

⑭月 2 回土日完全週休 2 日制工事（発注者指定型）対象工事につき、週休 2 日制試行要領（県土整備部 令和 5 年 7 月）に基づき施工してください。

【問い合わせ先】

川越町役場 産業建設課

TEL 0 5 9 - 3 6 6 - 7 1 1 7

FAX 0 5 9 - 3 6 4 - 2 5 6 8

Mail k-kense@town.kawagoe.mie.jp